

資料9

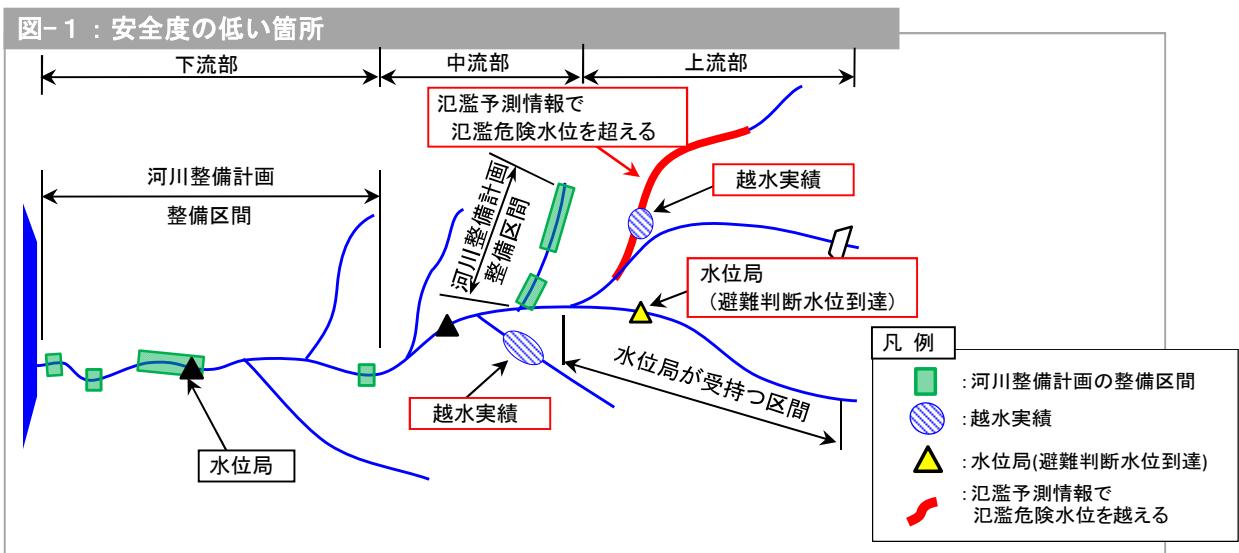
河川中上流部治水対策5箇年計画の推進

兵庫県では、河川中上流部のうち、近年、越水による家屋や公共施設の浸水実績があるなど、治水安全度の低い箇所において、上下流バランスに配慮しながら、現地の状況を踏まえた適切な治水安全度向上対策を、地域総合治水推進計画に位置づけた上で、5箇年の緊急対策として推進する。

治水安全度向上対策【全県】 事業期間：H28～H32 年度
事業箇所：約 50 箇所
所要額：各年度約 4 億円（総額約 20 億円）

1 安全度の低い箇所とは ※河川整備計画の整備区間外

- (1) 越水実績がある箇所(例：家屋、病院や道路等公共施設などの浸水有)
- (2) 水位局において避難判断水位を越える回数が多い箇所
- (3) 沼澤予測情報で沼澤危険水位を越える回数が多い箇所

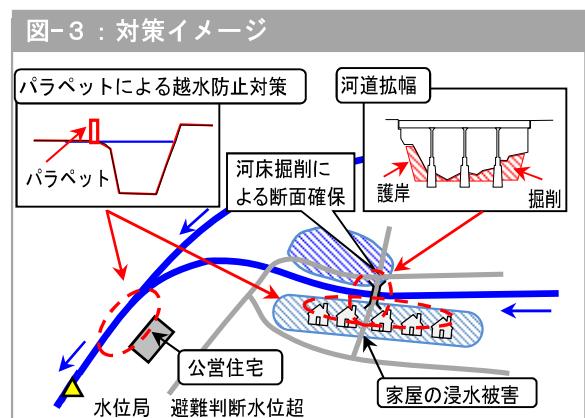
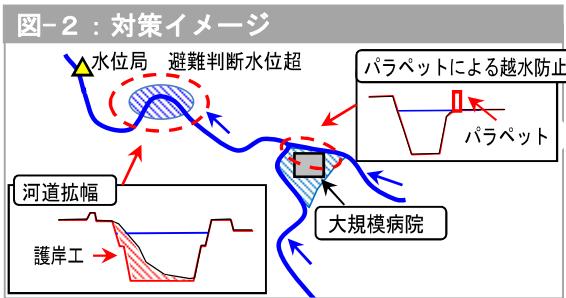


2 治水安全度向上対策

上下流バランスに配慮した即効的対策（原則として用地買収を伴わない）

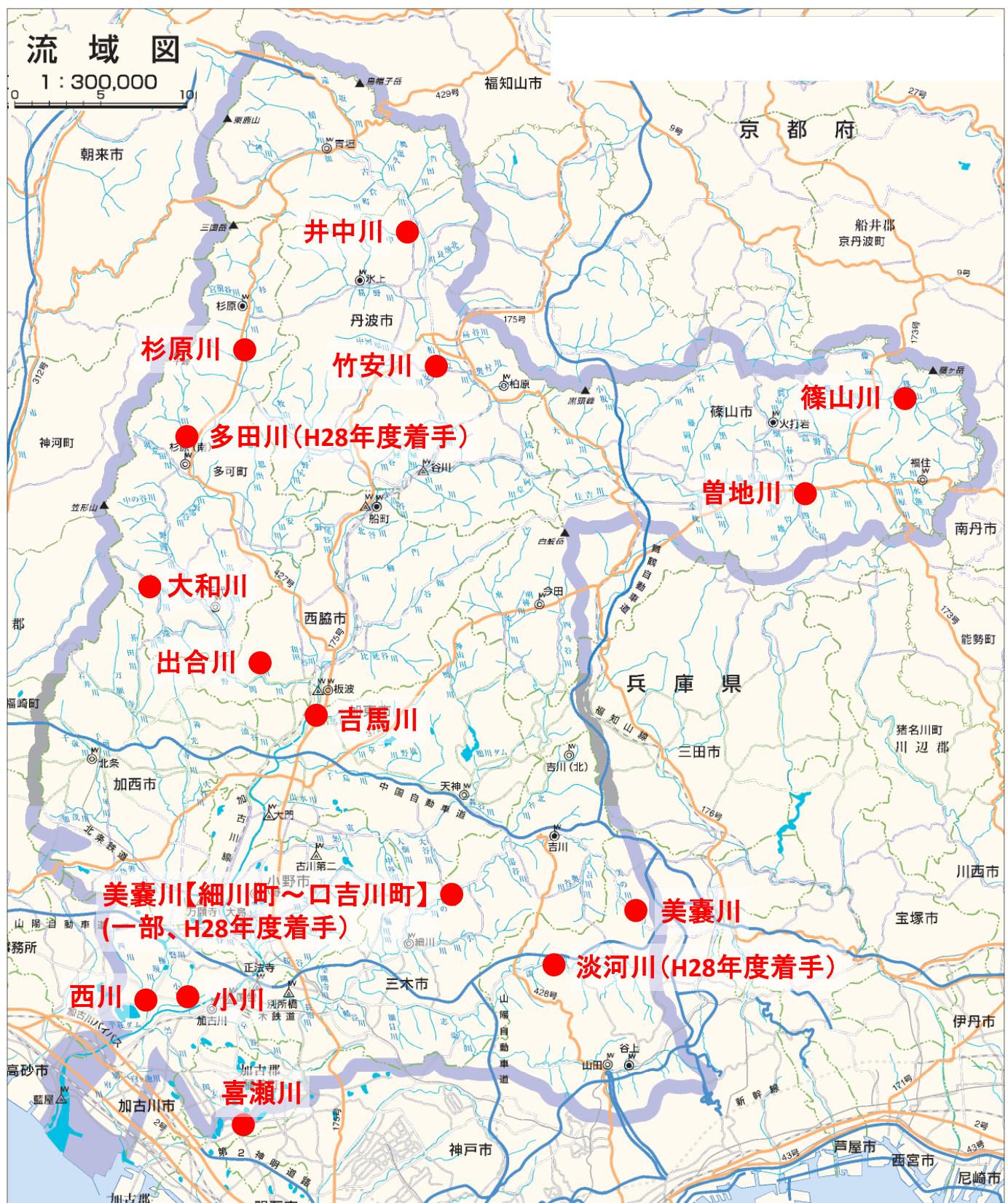
イ. 河道拡幅（河床掘削、護岸工、河道内樹木の伐採等）

ロ. パラペットによる越水防止



【参考】河川中上流部治水対策 検討予定箇所

東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進計画の計画地域内では、淡河川、美嚢川、多田川の他に、下図に示す箇所の調査・検討をH30年度までに順次、実施していきます。

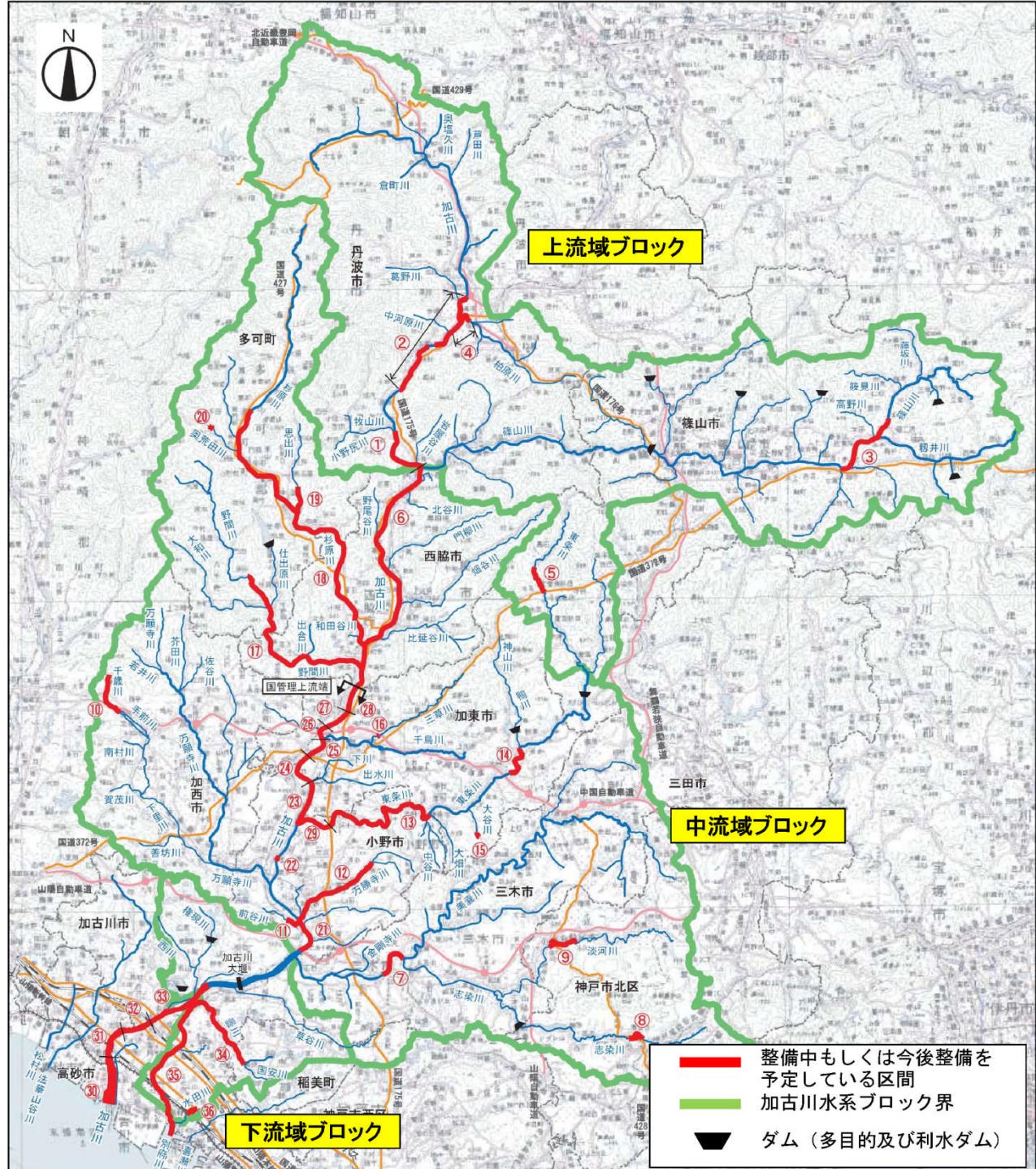


淡河川、美嚢川、多田川における 河川中上流部治水対策について

加東土木事務所 河川砂防課・多可事業所
神戸土木事務所 河川課

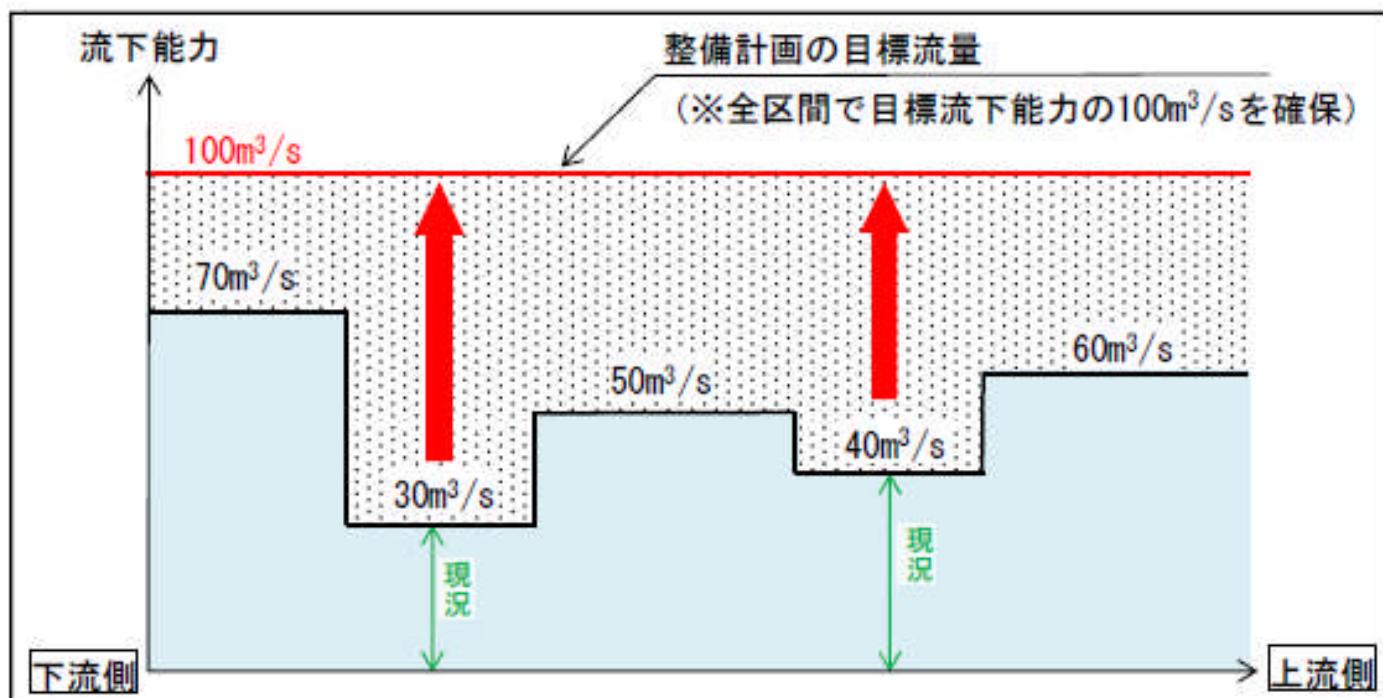
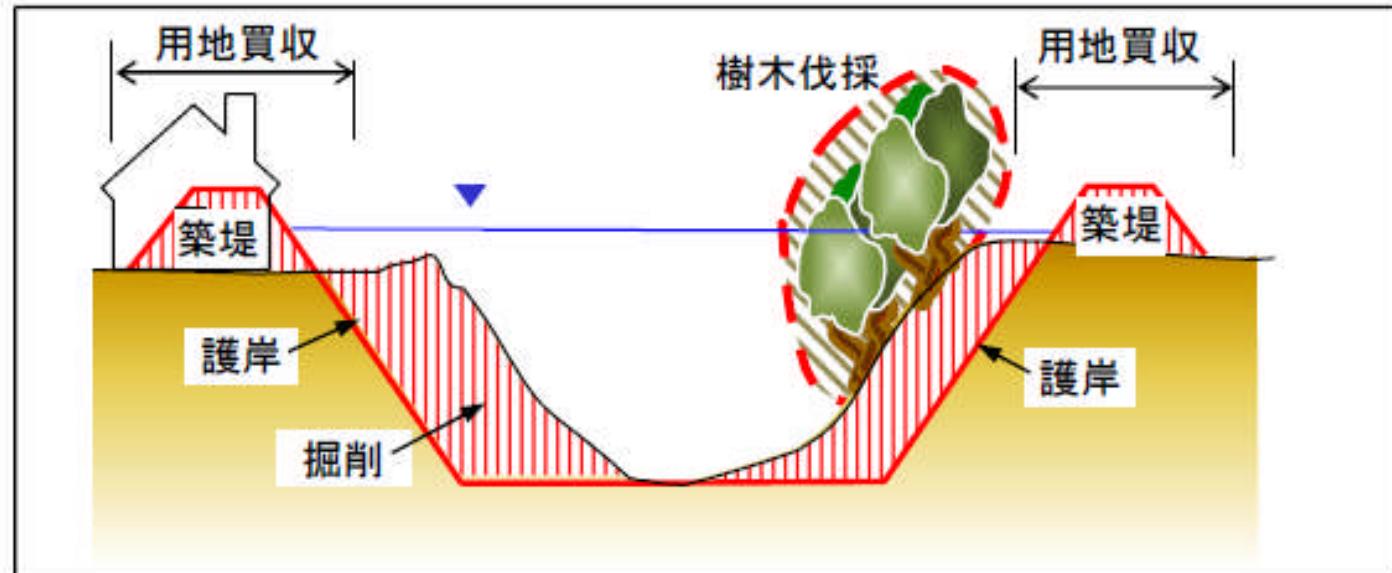
①河川中上流部治水対策の背景

- ◆ 加古川水系の河川整備計画(概ね30年間の計画)は、丹波圏域が平成23年8月に、中流圏域が平成25年8月に策定
- ◆ 整備計画における整備予定箇所は次頁のとおり
- ◆ 河川改修は、原則、下流から進めることとしており、中上流域において河川改修が進まない課題あり
- ◆ 中上流域においても、宅地の浸水や道路の冠水などの浸水被害が発生
- ◆ 河川整備計画の整備予定区間外において、過去の浸水被害等を勘案し、また、上下流の治水バランスにも配慮しつつ、局所的な改修を実施
- ◆ 河川中上流部治水対策の事業概要
 - ✓ 事業期間:H28～H32年度
 - ✓ 事業箇所:県内全域で約50箇所
 - ✓ 事業費 :各年度約4億円(総額約20億円)
- ◆ 淡河川、美嚢川、多田川においては、平成26年8月の洪水等で被害のあった区間にについて中上流対策を実施することとする

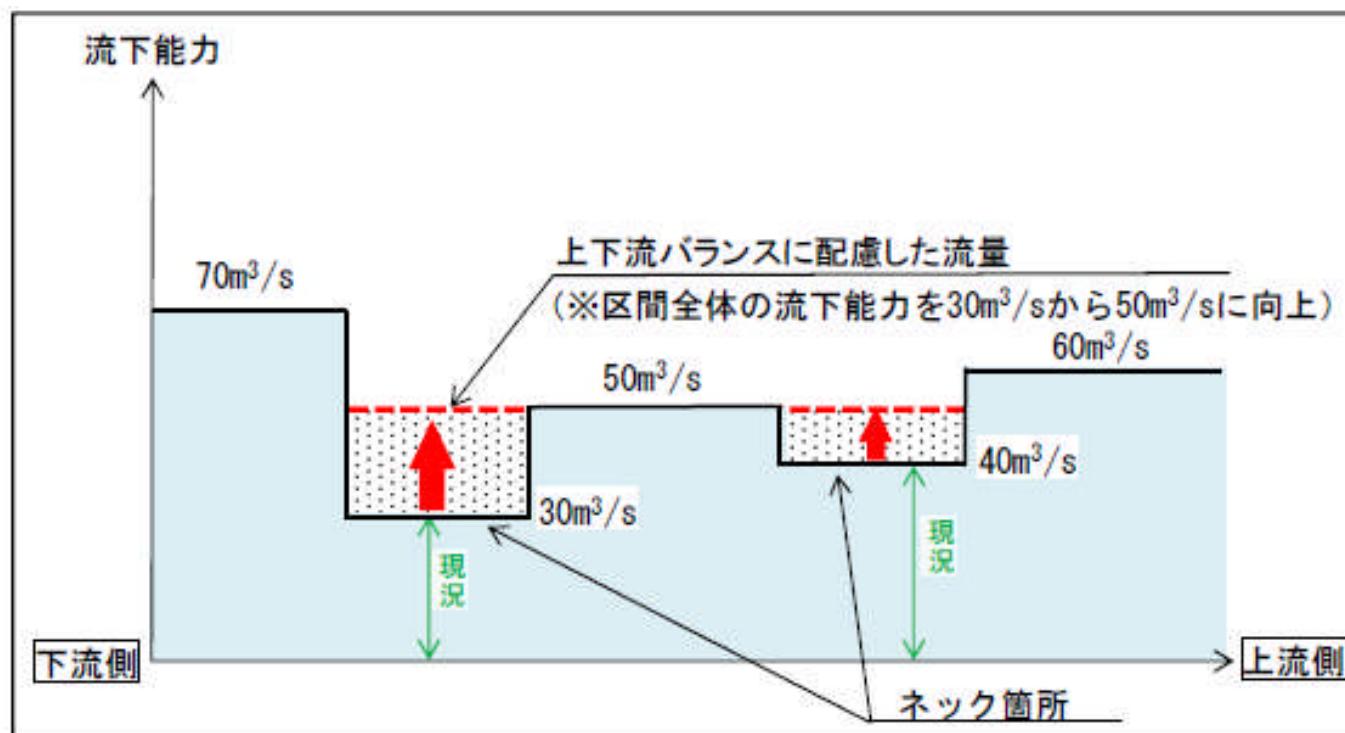
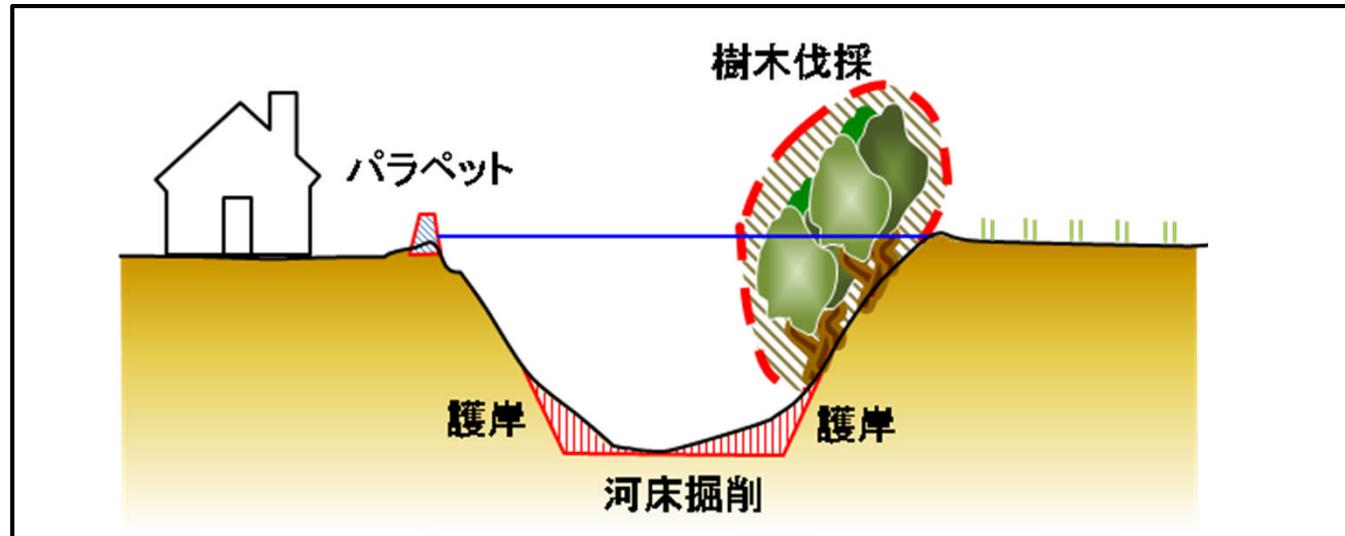


河川名	整備区間	位置番号
加古川	篠山川合流付近～前川橋付近	①
	小野橋付近～犬岡橋付近	②
篠山川	曾地川合流点付近～明永橋付近	③
柏原川	中河原川合流点上流0.3km付近～五柿橋下流	④
東条川	神山川合流点～月江川合流点	⑤
加古川	国土交通省管理区間上流端～篠山川合流点	⑥
美嚢川	城山橋～志染川合流点	⑦
志染川	幸座橋下流約200m～箕谷川合流点	⑧
淡河川	万代橋～尼谷川合流点付近	⑨
千歳川	西上野橋上流約220m～法定河川上流端	⑩
前谷川	知子谷橋～轍下川合流点	⑪
万勝寺川	大島川合流点～かきかわ橋	⑫
東条川	国土交済省管理区間上流端～大雉川合流点	⑬
臨卓堀川	鳴川合流点	⑭
大谷川	第6橋梁～法定河川上流端	⑮
三草川	水路橋付近～土國自動車道	⑯
堅間川	加古川本川合流点～土口井堀	⑰
杉原川	加古川本川合流点～熊野郡井堀	⑱
尾山川	杉原川合流点～井堀(1.96km地点)	⑲
乳霜川	北安塙～乳母川橋	⑳
加古川	来住・大島地区(16.2km～18.6km)	㉑
	小野地区(23.1km)	㉒
	社・河合地区(26.6km～28.4km)	㉓
	社・河合地区(28.4km～30.6km)	㉔
	社・瀬野地区(30.7km～32.5km)	㉕
	瀬野・多井田地区(32.5km～33.8km)	㉖
東条川	瀬野・多井田地区(33.8km～35.0km)	㉗
	多井田地区(35.0km～36.4km)	㉘
	東条川地区(0.0～2.0km)	㉙
	高砂・尾上地区(-0.2km～2.8km)	㉚
加古川	古衛地区(2.8km～3.8km)	㉛
	平荘地区(3.8km～6.2km)	㉜
	平荘地区(6.2km～9.8km)	㉝
	JR加古川線橋梁～国安川合流点	㉞
別府川	河口～JR加古川線橋梁付近	㉟
水田川	上陽電鉄橋梁～法定河川上流端	㉟

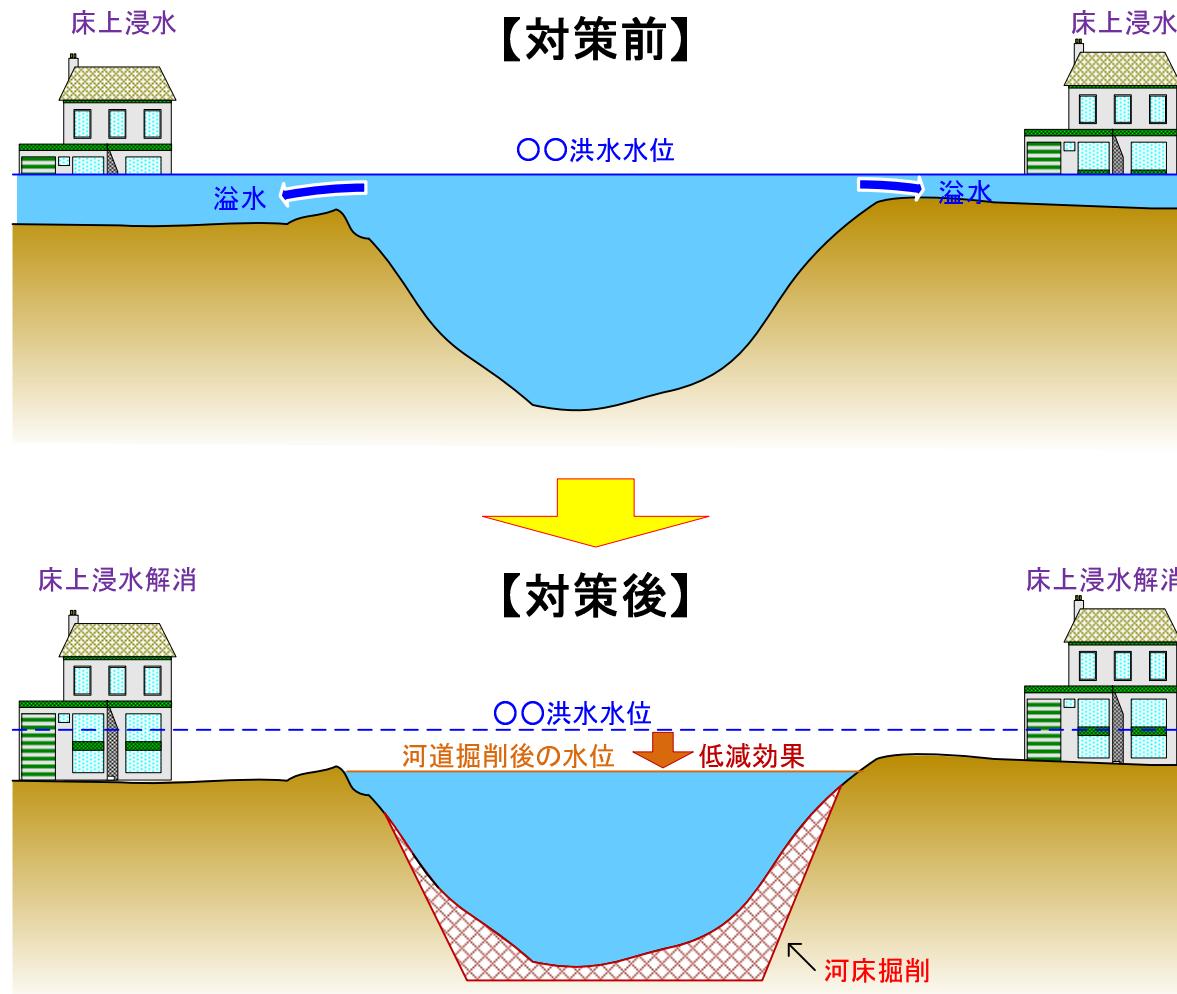
一般的な河川改修のイメージ



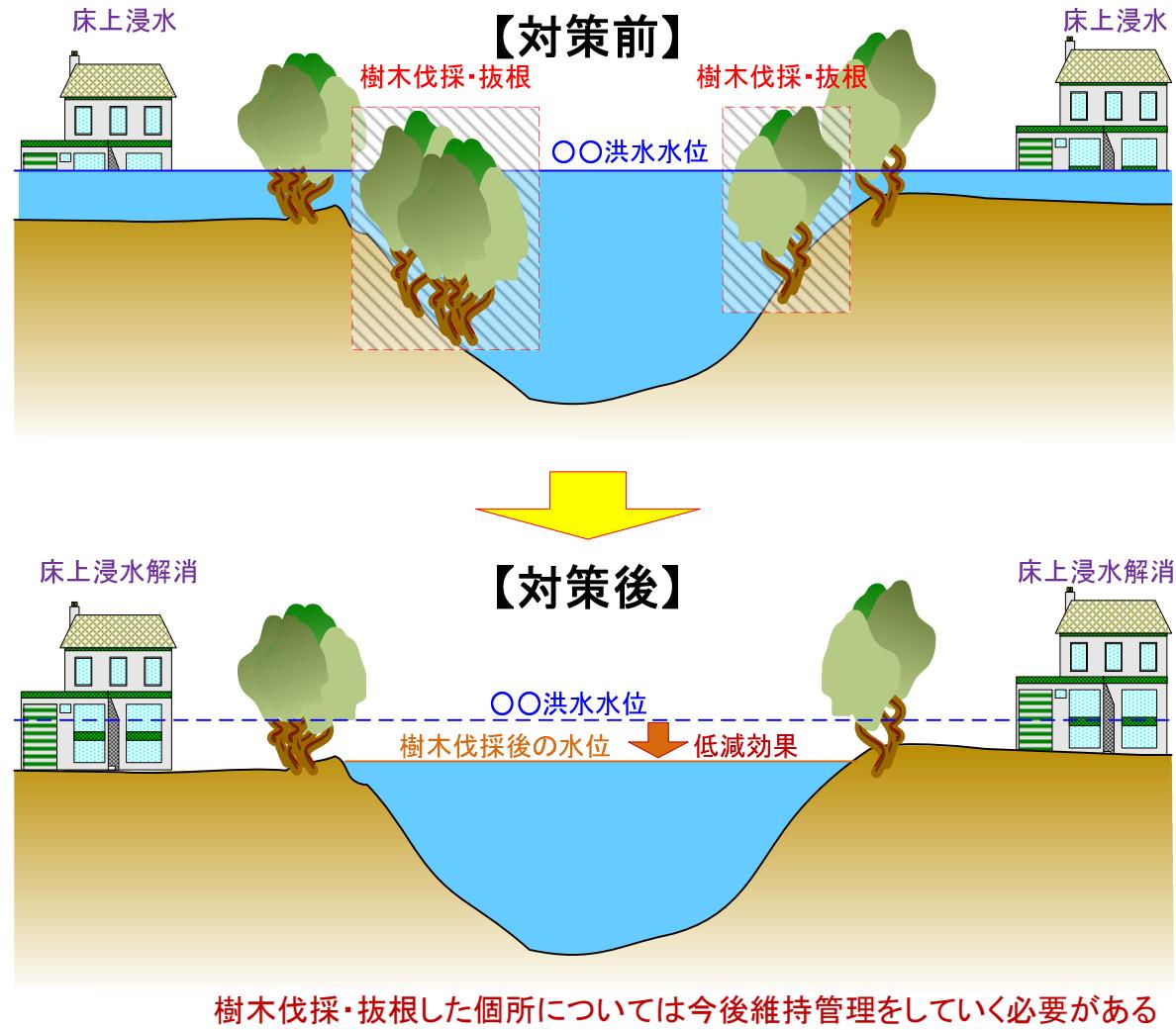
中上流対策のイメージ



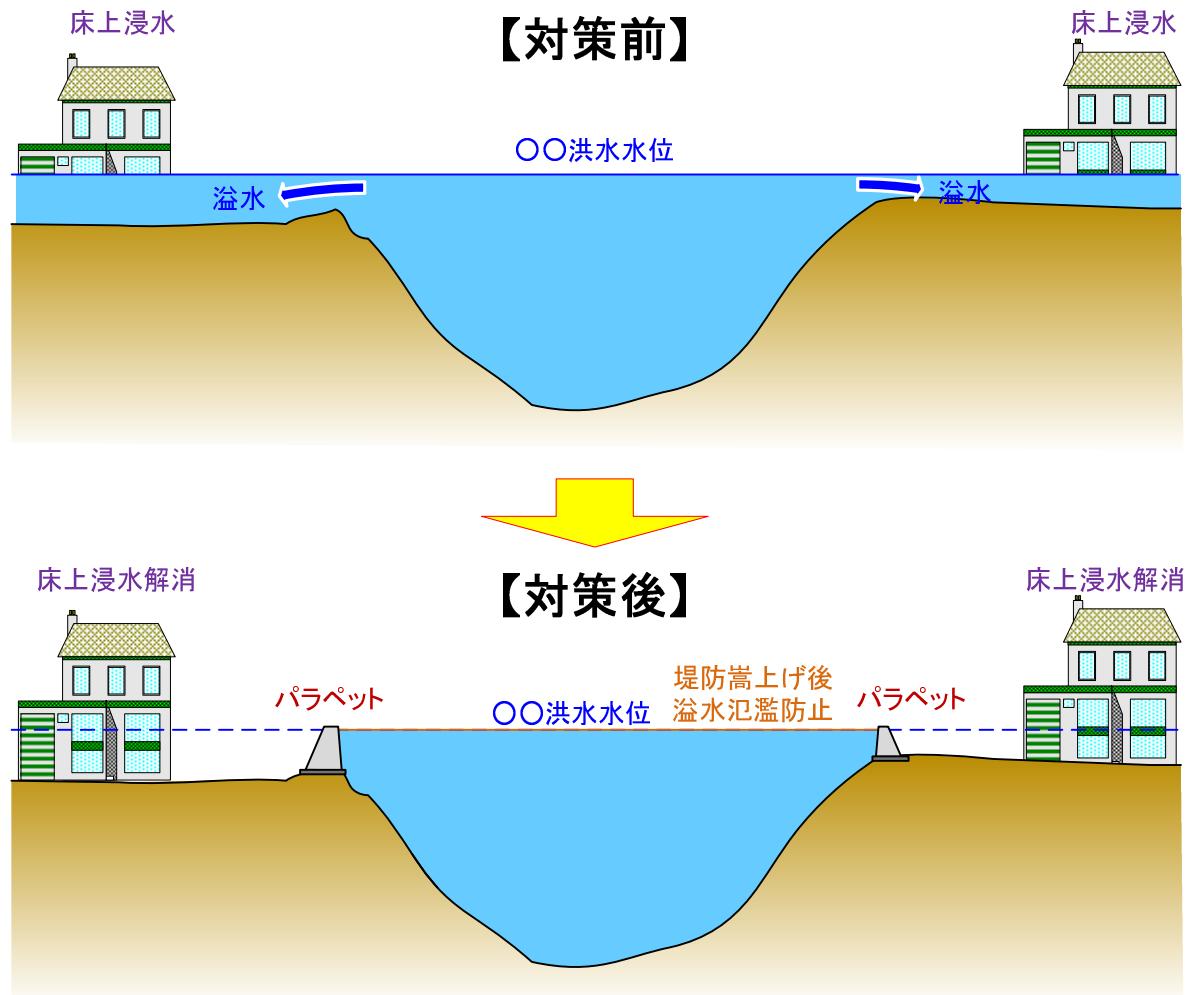
①河道内の掘削による流下能力向上



②河道内の樹木伐採による流下能力向上

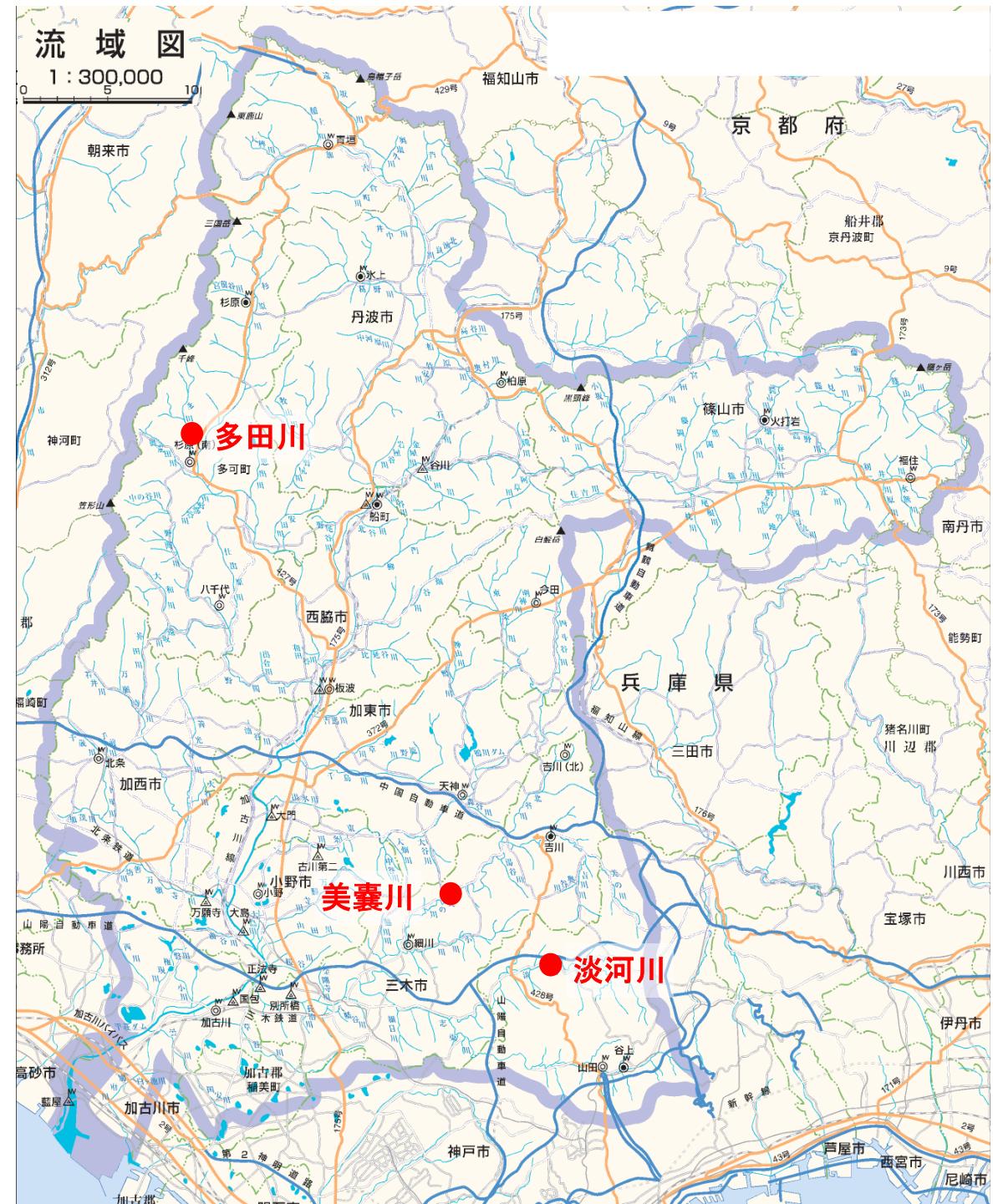


③堤防の嵩上げによる溢水氾濫の防止



河川中上流部治水対策 H28年度対策着手箇所

- ◆ 淡河川(神戸市)
 - ◆ 美嚢川【口吉川工区】(三木市)
 - ◆ 美嚢川【吉川工区】(三木市)
 - ◆ 多田川(多可町)



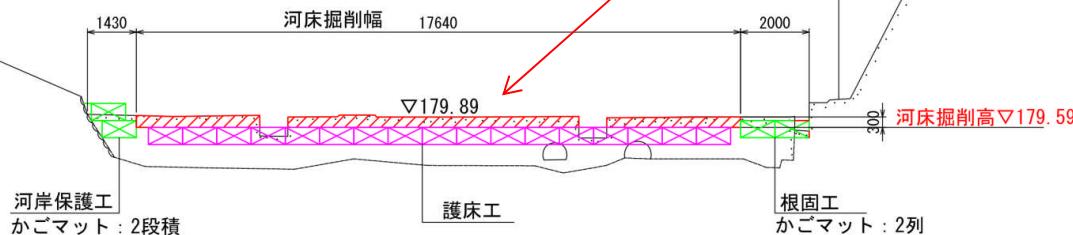
淡河川(神戸市)

赤字:想定対策工法
■:浸水範囲



横断図

河床掘削(30cm)







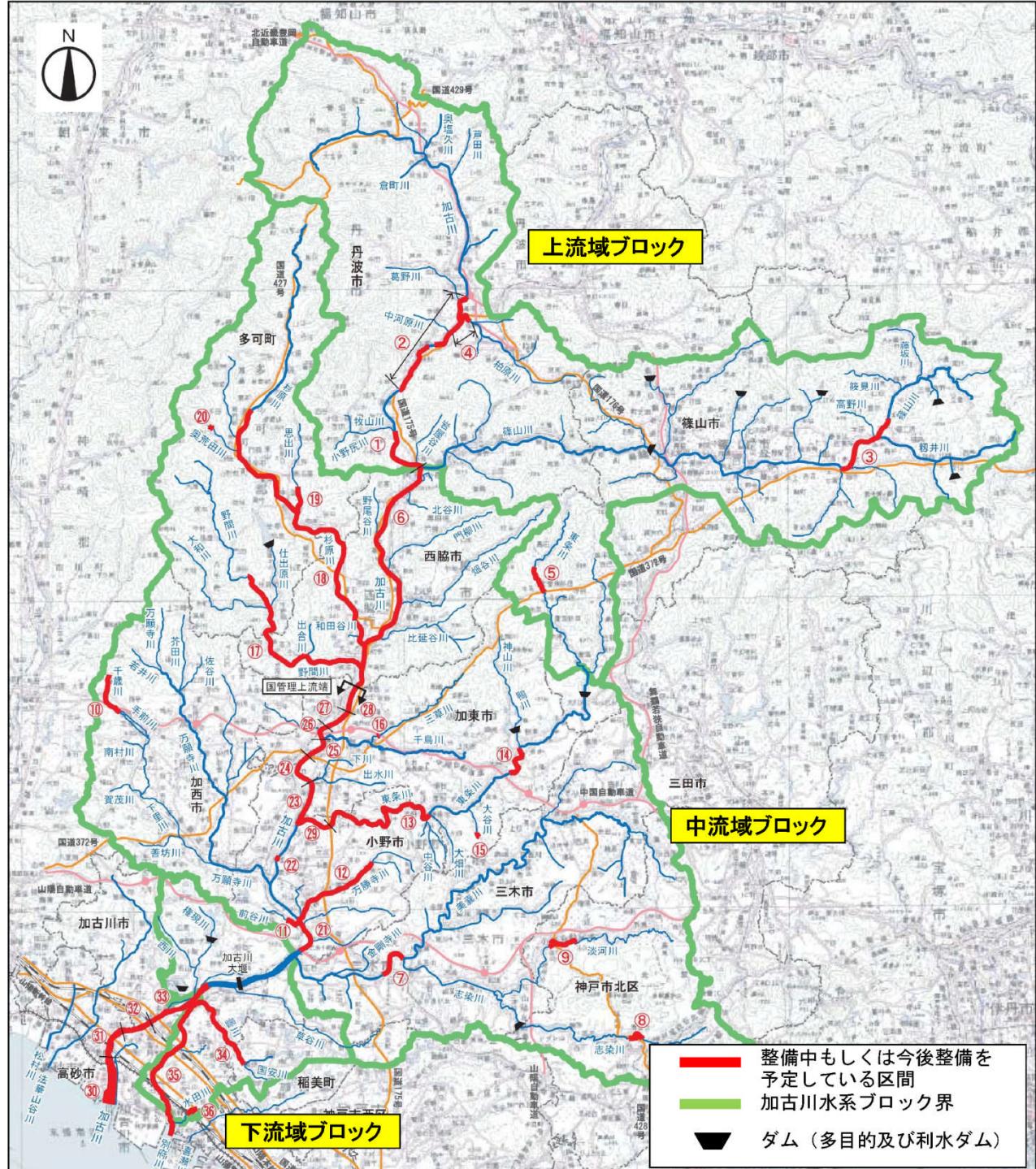


淡河川、美嚢川、多田川における 河川中上流部治水対策について

加東土木事務所 河川砂防課・多可事業所
神戸土木事務所 河川課

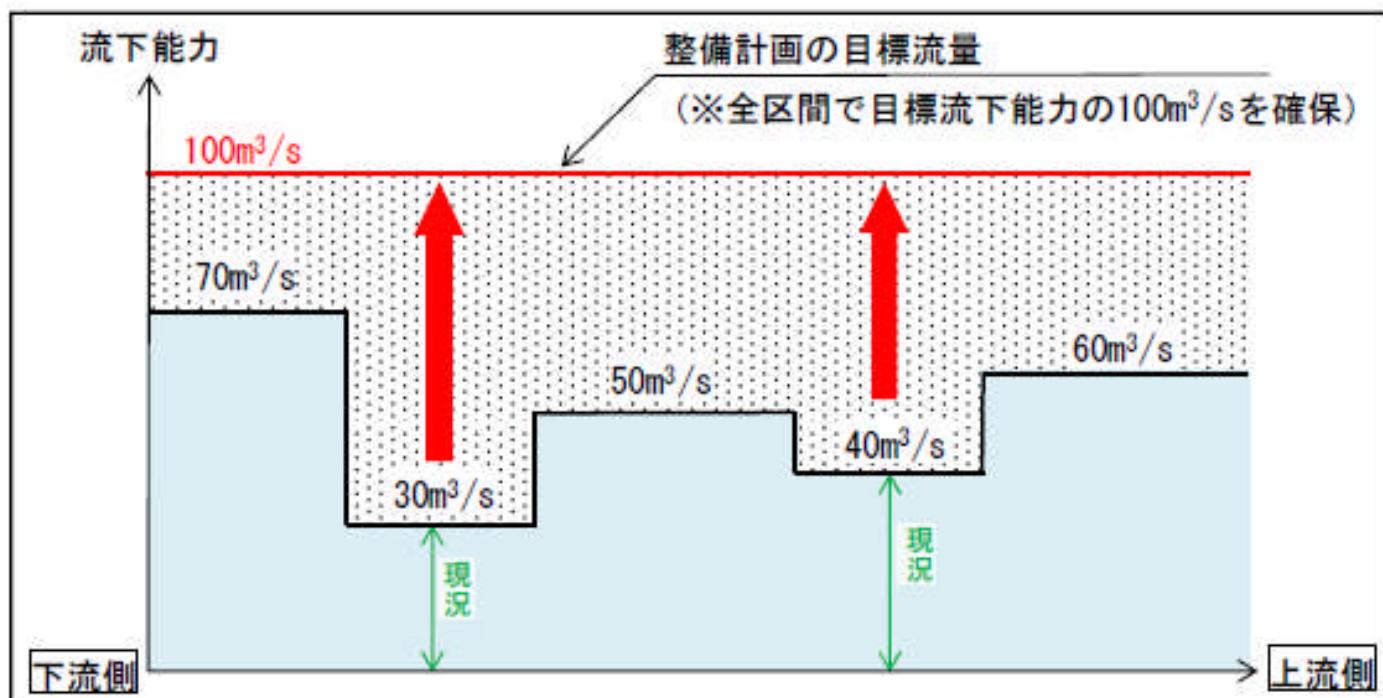
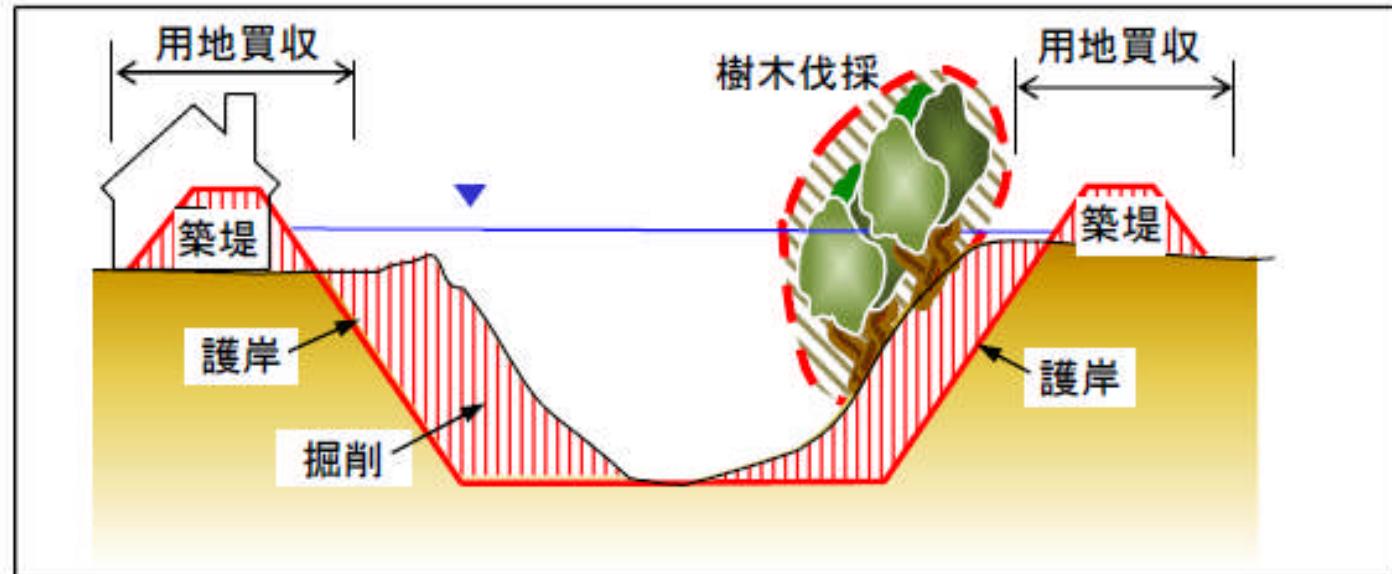
①河川中上流部治水対策の背景

- ◆ 加古川水系の河川整備計画(概ね30年間の計画)は、丹波圏域が平成23年8月に、中流圏域が平成25年8月に策定
- ◆ 整備計画における整備予定箇所は次頁のとおり
- ◆ 河川改修は、原則、下流から進めることとしており、中上流域において河川改修が進まない課題あり
- ◆ 中上流域においても、宅地の浸水や道路の冠水などの浸水被害が発生
- ◆ 河川整備計画の整備予定区間外において、過去の浸水被害等を勘案し、また、上下流の治水バランスにも配慮しつつ、局所的な改修を実施
- ◆ 河川中上流部治水対策の事業概要
 - ✓ 事業期間:H28～H32年度
 - ✓ 事業箇所:県内全域で約50箇所
 - ✓ 事業費 :各年度約4億円(総額約20億円)
- ◆ 淡河川、美嚢川、多田川においては、平成26年8月の洪水等で被害のあった区間にについて中上流対策を実施することとする

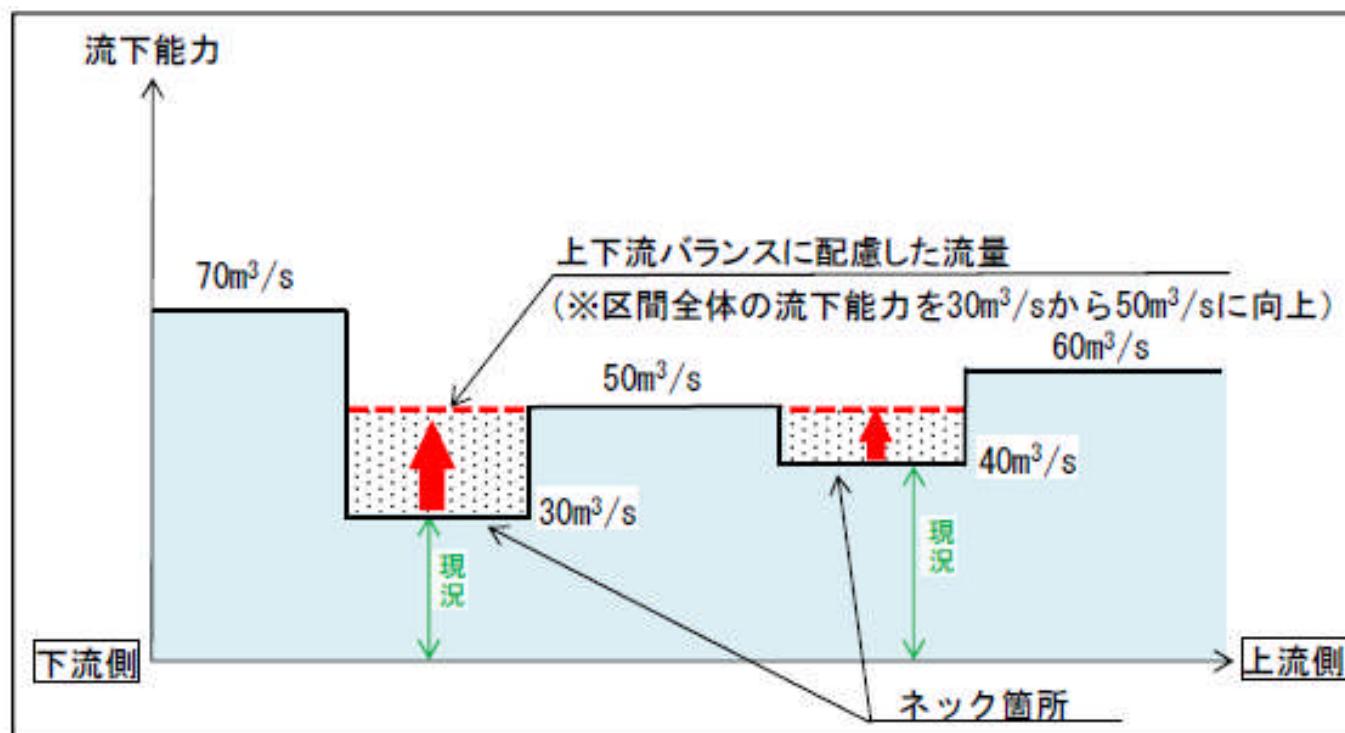
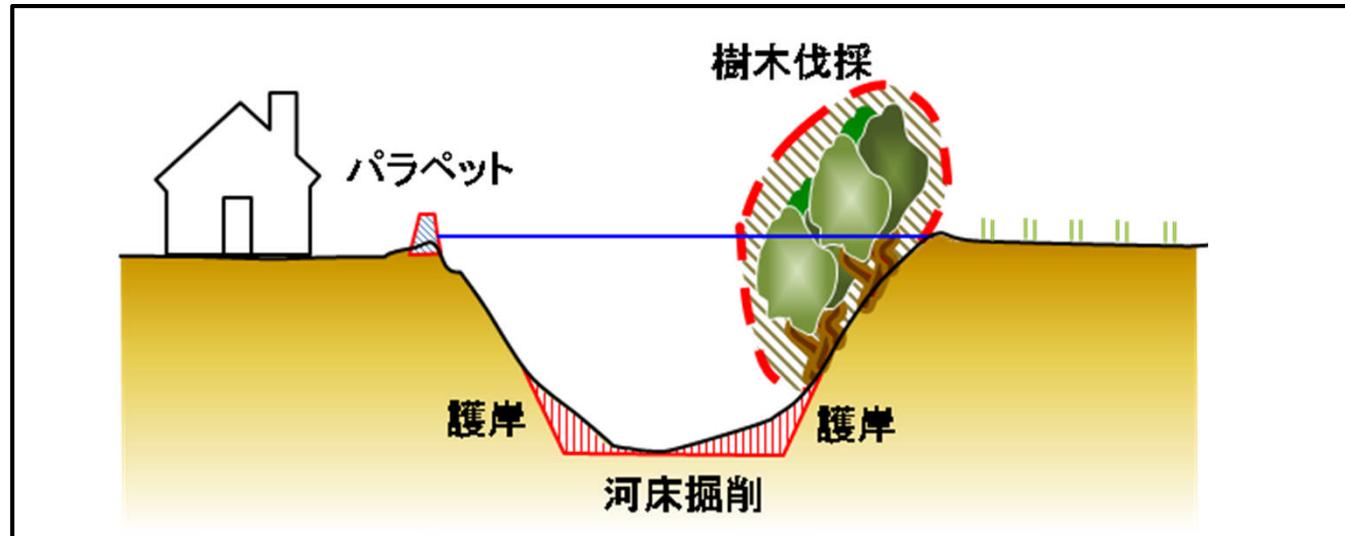


河川名	整備区間	位置番号
加古川	篠山川合流付近～前川橋付近	①
	小野橋付近～犬岡橋付近	②
篠山川	曾地川合流点付近～明永橋付近	③
柏原川	中河原川合流点上流0.3km付近～五柿橋下流	④
東条川	神山川合流点～月江川合流点	⑤
加古川	国土交通省管理区間上流端～篠山川合流点	⑥
美嚢川	城山橋～志染川合流点	⑦
志染川	幸座橋下流約200m～箕谷川合流点	⑧
淡河川	万代橋～尼谷川合流点付近	⑨
千歳川	西上野橋上流約220m～法定河川上流端	⑩
前谷川	知子谷橋～轍下川合流点	⑪
万勝寺川	大島川合流点～かきかわ橋	⑫
東条川	国土交済省管理区間上流端～大雉川合流点	⑬
臨卓堀川	鳴川合流点	⑭
大谷川	第6橋梁～法定河川上流端	⑮
三草川	水路橋付近～土國自動車道	⑯
堅間川	加古川本川合流点～土口井堀	⑰
杉原川	加古川本川合流点～熊野郡井堀	⑱
尾山川	杉原川合流点～井堀(1.96km地点)	⑲
乳霜川	北安塙～乳母川橋	⑳
加古川	来住・大島地区(16.2km～18.6km)	㉑
	小野地区(23.1km)	㉒
	社・河合地区(26.6km～28.4km)	㉓
	社・河合地区(28.4km～30.6km)	㉔
	社・瀬野地区(30.7km～32.5km)	㉕
	瀬野・多井田地区(32.5km～33.8km)	㉖
東条川	瀬野・多井田地区(33.8km～35.0km)	㉗
	多井田地区(35.0km～36.4km)	㉘
	東条川地区(0.0～2.0km)	㉙
	高砂・尾上地区(-0.2km～2.8km)	㉚
加古川	古衛地区(2.8km～3.8km)	㉛
	平荘地区(3.8km～6.2km)	㉜
	平荘地区(6.2km～9.8km)	㉝
	JR加古川線橋梁～国安川合流点	㉞
別府川	河口～JR加古川線橋梁付近	㉟
水田川	上陽電鉄橋梁～法定河川上流端	㉟

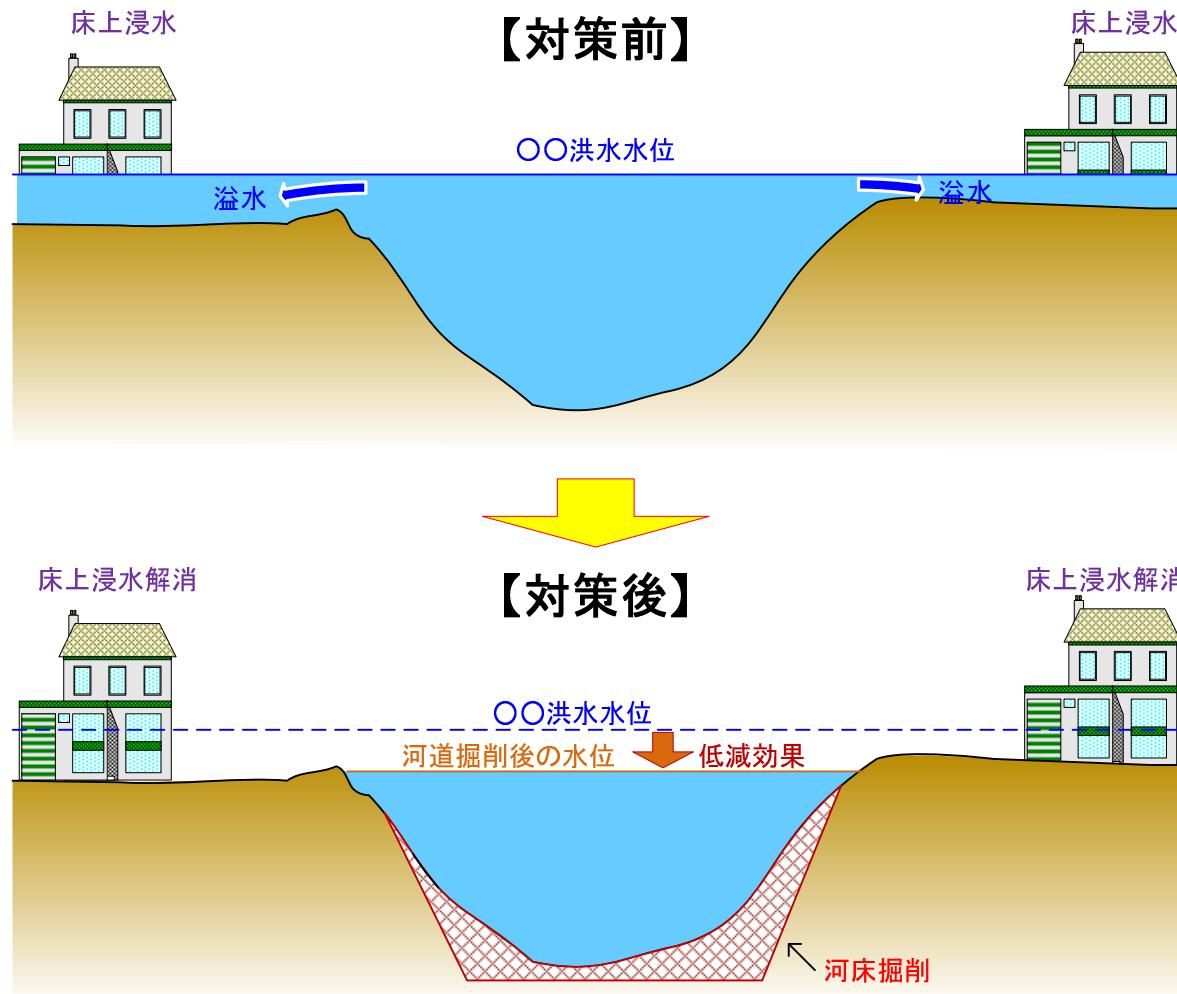
一般的な河川改修のイメージ



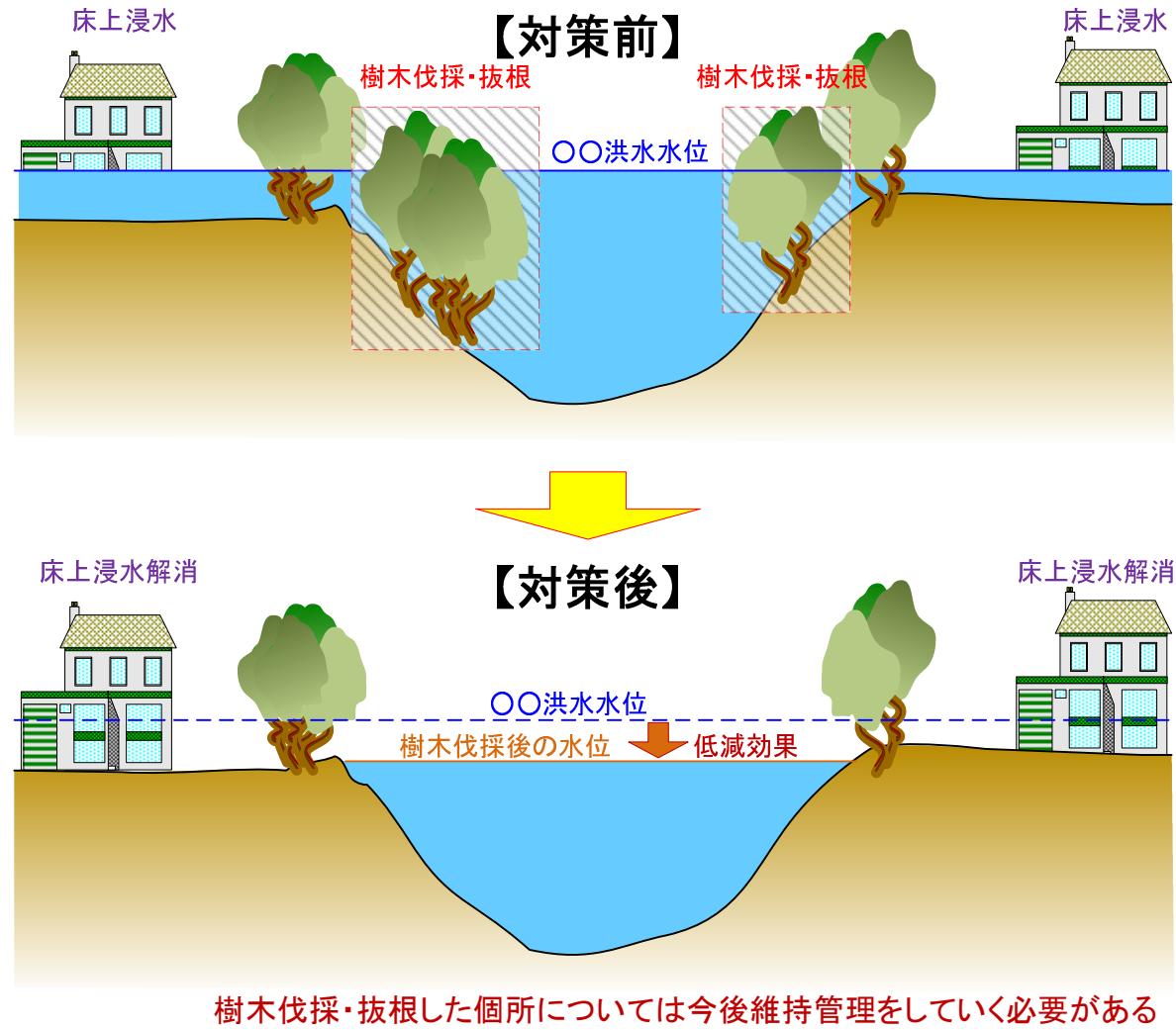
中上流対策のイメージ



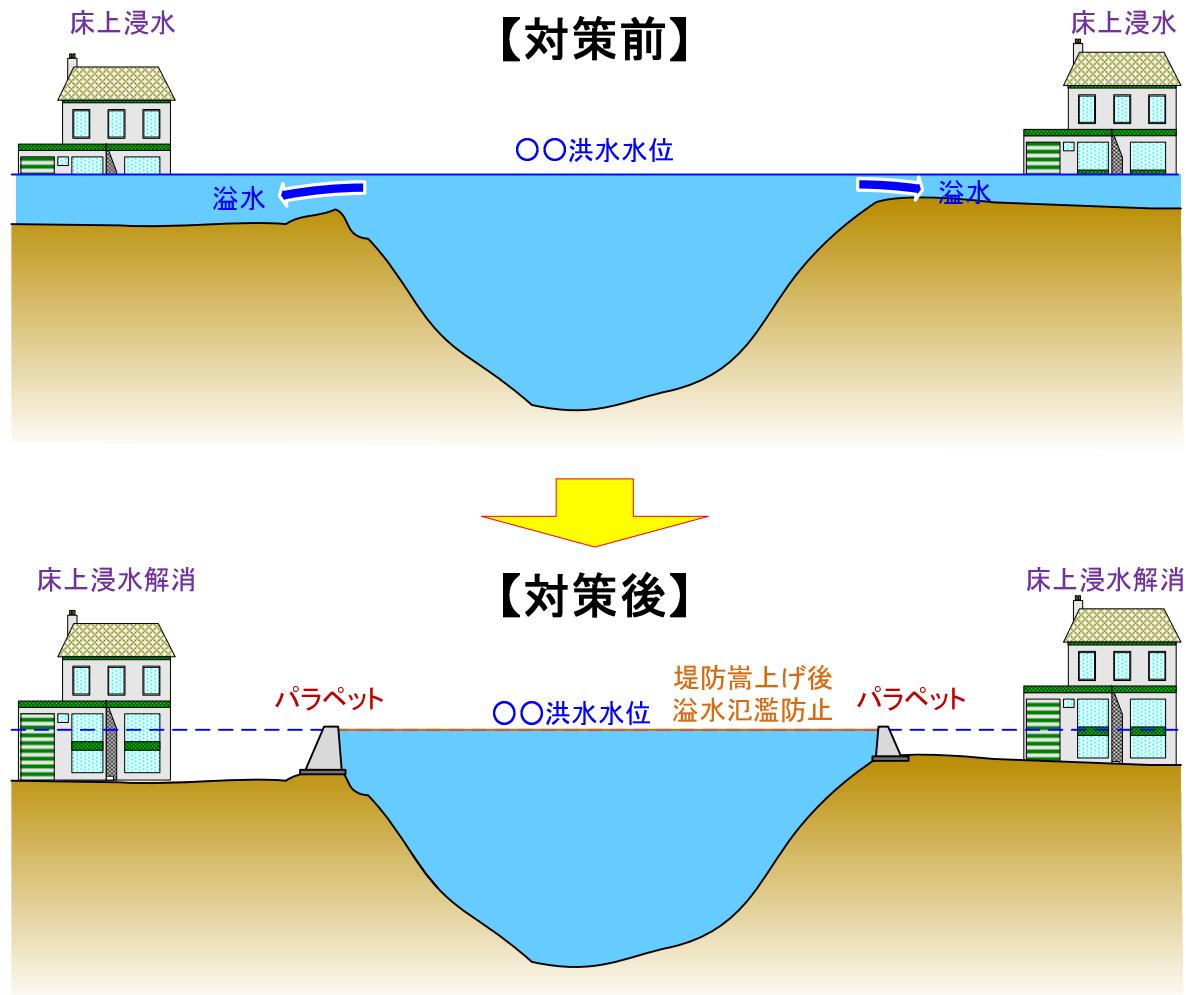
①河道内の掘削による流下能力向上



②河道内の樹木伐採による流下能力向上

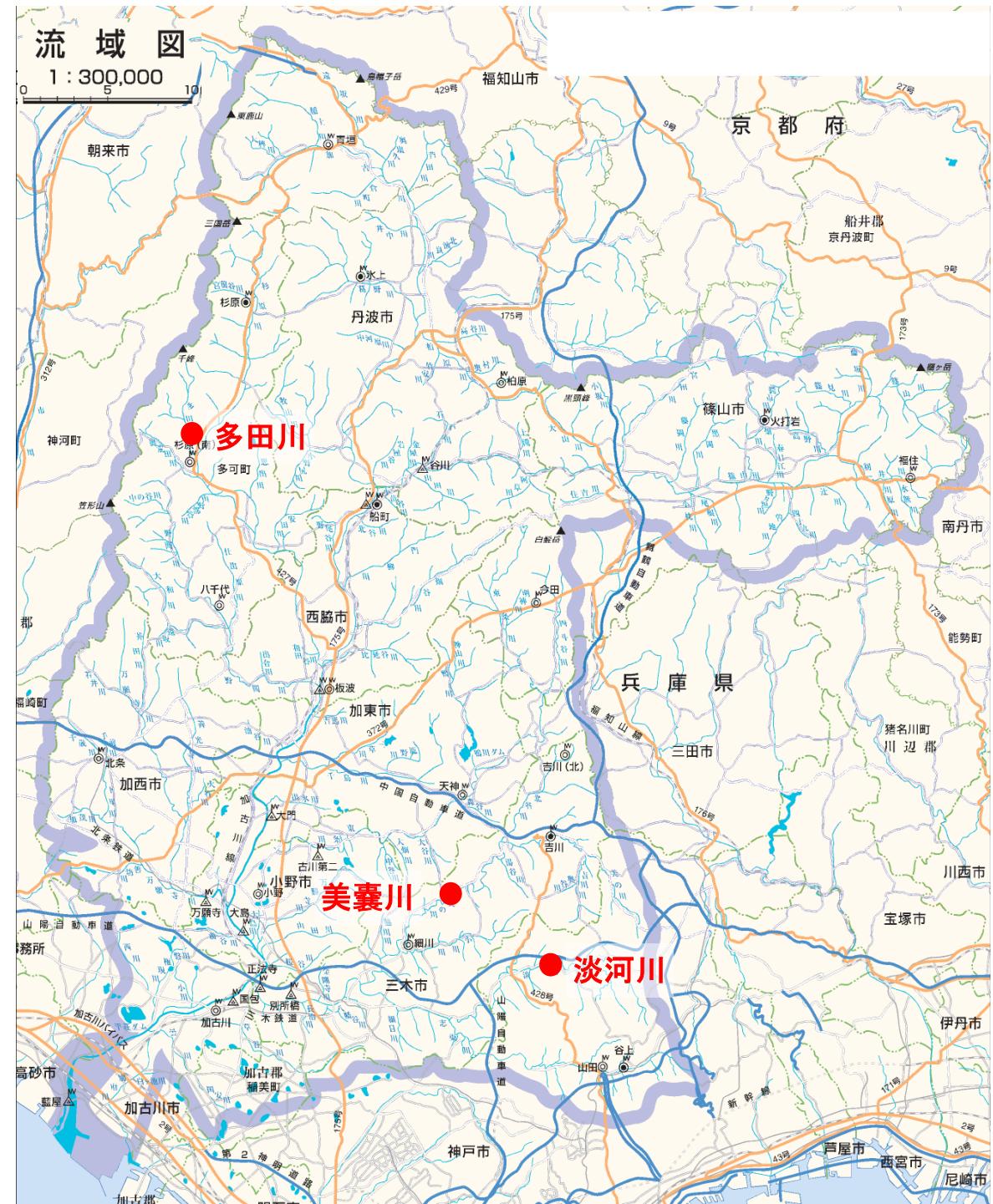


③堤防の嵩上げによる溢水氾濫の防止



河川中上流部治水対策 H28年度対策着手箇所

- ◆ 淡河川(神戸市)
 - ◆ 美嚢川【口吉川工区】(三木市)
 - ◆ 美嚢川【吉川工区】(三木市)
 - ◆ 多田川(多可町)



淡河川(神戸市)



赤字:想定対策工法
〔〕:浸水範囲

現況①



現況②(パラペット)



現況③(井堰)



横断図

河床掘削(30cm)

